

# 平成29年度事業報告書

自 平成29年4月1日  
至 平成30年3月31日

公益財団法人 都民劇場

# I. 当法人の現況に関する事項

## 1. 法人の概況

### 〈1〉 設立年月日

昭和30年4月15日

### 〈2〉 定款に定める目的

この法人は、文化及び芸術の振興、古典演劇の保護、現代演劇の育成、児童又は青少年の健全な育成を目的とする事業を行い、国内外の芸術芸能の発展向上に寄与することを目的とする。

### 〈3〉 定款に定める事業内容

- ①国内外の優秀な芸術芸能の鑑賞会の実施
- ②国内外の優秀な芸術芸能公演の実施
- ③児童又は青少年を対象とする芸術芸能公演の実施
- ④国内外の演劇・音楽等芸術についての調査並びに情報、資料の収集提供と研究会の実施
- ⑤定期刊行物の発行
- ⑥その他前号に定める事業に関連する事業

### 〈4〉 所管官庁に関する事項

東京都

### 〈5〉 会員の状況

種類	当期末	前期末比増減
定期鑑賞会会員	15,337人	923人減

### 〈6〉 主たる事務所の状況

主たる事務所：東京都中央区銀座五丁目1番7号数寄屋橋ビル内

〈7〉 役員等に関する事項

役 職	氏 名	常勤・非常勤の別	担当職務・現職
理 事 (理事長)	糟谷 治男	常 勤	前(公財)都民劇場事務局長
理 事 (専務理事)	千田 純二	常 勤	(公財)都民劇場事務局長
理 事	佐原 正秀	常 勤	元(財)都民劇場事務局長
◇	植木 浩	非常勤	(一社)現代舞踊協会会長、 元文化庁長官
◇	宇津木 修	非常勤	公認会計士
◇	塩見 清仁	非常勤	東京都生活文化局長
◇	高野 律雄	非常勤	東京都府中市長
◇	西川太一郎	非常勤	東京都特別区長会会長、 東京都荒川区長
◇	水落 潔	非常勤	桜美林大学名誉教授、 毎日新聞名誉編集委員、演劇評論家
◇	矢田 美英	非常勤	東京都中央区長
◇	矢野 誠一	非常勤	演劇・演藝評論家、 (公財)早川清文学振興財団理事
◇	山分 榮	非常勤	弁護士
監 事	鎌田 高明	非常勤	公認会計士
◇	島田 耕一	非常勤	弁護士
評議員	浅里 公三	非常勤	音楽評論家
◇	津川 安男	非常勤	元プロデューサー
◇	西崎 清久	非常勤	(公財)日本オペラ振興会顧問 福山大学名誉学長
◇	野口 敦弘	非常勤	能楽師
◇	藤田 洋	非常勤	演劇評論家 (公社)日本演劇協会専務理事
◇	丸山 徹	非常勤	慶應義塾大学名誉教授
◇	諸石 幸生	非常勤	音楽評論家
◇	横溝 幸子	非常勤	演劇評論家

## Ⅱ. 事業の状況

### 1. 事業の実施状況

#### 〈1〉文化・芸術振興事業

##### (1) 定期鑑賞会事業の開催

- ① 演劇サークルは都内の主要劇場（帝国劇場、新橋演舞場、明治座、日生劇場、国立劇場、シアタークリエ、東急シアターオーブ等）の57公演の中から、各回毎に指定された公演の内、年に10公演を観劇した。
- ② 歌舞伎サークルは歌舞伎座の12公演の中から、各回毎に指定された公演の内、年に6公演の観劇をした。
- ③ 音楽サークルは東京文化会館大ホールにて、各回毎に指定された演奏会を、年に8公演を鑑賞した。
- ④ 新劇サークルは新国立劇場、東急シアターオーブ、赤坂ACTシアター、紀伊國屋サザンシアター等の43公演の中から、各回毎に指定された公演の内、年に10公演を観劇した。

##### (2) 都民劇場古典芸能鑑賞会の開催

###### ① 都民劇場古典芸能鑑賞会第103回

「都民劇場能」

狂言「止動方角」（大蔵流）シテ＝山本東次郎

能「景清」（観世流）シテ＝梅若玄祥 ワキ＝野口敦弘

大鼓＝國川純 小鼓＝鶴澤洋太郎 笛＝一噌庸二

日時＝平成29年10月26日（木）午後6時始 会場＝宝生能楽堂

入場料7,500円～4,000円 入場者数355人

###### ② 都民劇場古典芸能鑑賞会第104回

「都民劇場能」

狂言「秀句傘」（大蔵流）シテ＝山本東次郎

能「蟬丸」（観世流）シテ＝観世恭秀 ワキ＝野口敦弘

大鼓＝亀井忠雄 小鼓＝観世新九郎 笛＝一噌庸二

日時＝平成30年2月22日（木）午後6時始 会場＝宝生能楽堂

入場料 7,500円～4,000円 入場者数 355人

##### (3) とみん特選小劇場の開催

###### ① 第52回「柳家喬太郎 プロデュース とみん特選寄席」

〈昼の部〉

橘家かな文「松竹梅」

三遊亭ふう丈「電気家族」

瀧川鯉橋「元犬」

ダーク広和 マジック

林家彦いち「天狗裁き」

玉川奈々福「浪曲百人一首」

鏡味仙志郎 太神楽曲芸

柳家喬太郎「そば清」

〈夜の部〉

柳家小多け「手紙無筆」

三遊亭わん丈「新ガマの油」

三遊亭天どん「牛の子」

のだゆき 音楽パフォーマンス

三遊亭歌武蔵「稲川」

柳家甚語楼「松曳き」

ロケット団 漫才

柳家喬太郎「夢の酒」

日時＝平成29年4月20日（木）

〈昼の部〉午後1時50分開演 〈夜の部〉午後6時20分開演

会場＝紀伊國屋ホール

入場料＝3,000円～3,500円

入場者数＝〈昼の部〉345人 〈夜の部〉358人

② 第53回「柳家三三 独演会」

柳亭市楽「芝居の喧嘩」

柳家三三「転宅」

柳家三三「文七元結」

日時＝平成29年12月19日（火） 午後7時開演

会場＝紀伊國屋ホール

入場料＝3,000円～3,500円 入場者数＝380人

③ 第54回「神田松之丞 独演会」

〈昼の部〉宮本武蔵と忠臣蔵

寛永宮本武蔵伝「山田真龍軒」「下関の船宿」「灘島の決闘」

忠臣蔵「徳利の別れ」「神崎の詫び証文」

〈夜の部〉

「安兵衛駆け付け」「安兵衛婿入り」「荒川十太夫」

日時＝平成30年3月14日（水）

〈昼の部〉午後2時開演 〈夜の部〉午後7時開演

会場＝紀伊國屋ホール

入場料 2,500円～2,800円

入場者数＝〈昼の部〉384人 〈夜の部〉402人

(4) 映画芸術劇場の開催

後援＝中央区文化・国際交流振興協会

第175回「映画芸術劇場」

上映作品 = シネマ歌舞伎「阿古屋」(平成27年10月歌舞伎座公演)

出演 = 坂東玉三郎 尾上菊之助 坂東亀三郎

日時 = 平成29年11月15日(水) 午前11時開映

平成29年11月16日(木) 午前11時開映

会場 = 東劇

入場者数 = 15日 367人、16日 346人(入場無料)

(5) 都民半額観劇会の開催

「都民半額観劇会」第153回から第156回まで、年4回開催

主催 = 東京都、(公財)東京都歴史文化財団、(公社)日本演劇興行協会、

(公財)都民劇場の四者共催

第153回 参加劇場 11劇場 応募枚数 44,761枚 提供枚数 9,435枚

第154回 〃 11劇場 〃 42,017枚 〃 9,757枚

第155回 〃 12劇場 〃 54,710枚 〃 10,020枚

第156回 〃 12劇場 〃 52,011枚 〃 9,487枚

平成29年度合計 応募枚数 193,499枚 提供枚数 38,699枚

(第1回からの累計応募総数 5,575,221枚 〃 1,140,827枚

観劇希望者は葉書で劇場名、日時、枚数(2枚まで)を明記の上、都民劇場内都民半額観劇会事務局へ申し込む。抽選の上、当選者に通知状及び振込用紙を送付し、代金入金確認後、入場券を郵送するシステム。当選者は正規入場料の半額の代金と所定の取扱い手数料を納める。

(2) 青少年育成事業

(1) 第247回「子供歌舞伎教室」の開催

共催 = 東京都 協賛 = 松竹株式会社、(公社)日本俳優協会

演目 = ご挨拶・解説

「櫓のお七」竹本連中

出演 = 中村兎太郎 中村芝のぶ 坂東彌風

日時 = 平成29年11月23日(祝・木) 午前9時開演

会場 = 歌舞伎座

入場者数 = 学校申込(32校) 1,118人、個人申込(親と子) 498人

合計 1,616人(入場無料)

(2) 「親と子の京劇鑑賞会2017」

演目 = レクチャー「京劇のミカタ」講師 = 加藤徹氏(明治大学教授)

京劇「楊門女将2017」

出演 = 天津京劇院

日時 = 平成29年6月24日(土)

午後3時40分セミナー開講、午後5時開演

会場 = 東京芸術劇場プレイハウス  
入場者数 = 178人 (入場無料)

〈3〉 研究会事業

(1) 「能楽鑑賞講座」の開催

講師 = 野口敦弘 (下掛宝生流ワキ方能楽師) 年 5 回

- ① 平成29年10月12日 (木) 午後3時30分
- ② 平成29年11月30日 (木) 午後3時30分
- ③ 平成29年12月14日 (木) 午後3時30分
- ④ 平成30年1月18日 (木) 午後3時30分
- ⑤ 平成30年2月15日 (木) 午後3時30分

会場 = 都民劇場 7 階会議室

初心者のための能・狂言の解説、及び「都民劇場能」鑑賞の手引きとして公演の解説や、装束を鑑賞する会を計5回実施

(2) 「四国こんぴら歌舞伎」観劇研究会

演目 = 五代目中村雀右衛門襲名披露

昼の部「神霊矢口渡」「将門」「お祭り」

夜の部「葛の葉」「口上」「身替座禅」

出演 = 仁左衛門 雀右衛門 彌十郎 孝太郎 松緑 他

会場 = 四国・金丸座

日程 = Aコース 平成29年4月6日～4月8日

Bコース 平成29年4月20日～4月22日

参加者合計 44人

〈4〉 主要劇場の入場券の斡旋、研究調査および定期刊行物の発行

- (1) 定期鑑賞会会員以外の人達に入場券の斡旋等の販売を実施した。
- (2) 定期鑑賞会事業、特別公演事業の推進を図るため、アンケート調査を実施し、機関紙「都民劇場」5月号、第767号で公表した。
- (3) 定期鑑賞会会員向け機関紙「都民劇場」を第766号から第777号まで12回発行。定期鑑賞会音楽サークル会員用プログラム年8回発行。

## 2. 役員会等に関する事項（理事会、評議員会等）

### 〈1〉 理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成29年 6 月12日	1. 平成28年度事業報告及び計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認の件	可 決
	2. 平成28年度定期提出書類の承認の件	可 決
	3. 定款変更案の承認の件	可 決
	4. 委員会規程変更の件	可 決
	5. 資金運用規程変更の件	可 決
	6. 評議員会招集及び提出議案の件	可 決
平成29年 9 月21日	1. 理事候補者の決定の件	可 決
	2. 評議員会の決議の省略についての承認	可 決
	3. 評議員会の決議事項	可 決
平成30年 3 月27日	1. 平成30年度事業計画書及び収支予算書等の承認	可 決
	2. 平成30年度役員報酬の承認	可 決
	3. 企画委員の選任について	可 決

### 〈2〉 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成29年 6 月27日	1. 平成28年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認の件	可 決
	2. 定款変更の件	可 決
平成29年10月12日	1. 理事辞任に伴う後任者の選任に関する件	可 決



### 3. 直前3事業年度の財産及び損益の状況

区 分	平成29年度	平成28年度	平成27年度
経常収益	1,448,833,556	1,457,954,011	1,525,089,535
評価損益等調整前 当期経常増減額	△ 46,277,194	△ 34,803,320	4,337,919
当期経常増減額	△ 84,253,694	△ 82,917,857	△ 4,503,125
当期財産期末残高	977,521,075	1,058,990,869	1,143,289,526

### 4. 業務の適正を確保するための体制等

当法人では、公益財団法人への移行後の組織運営にあたり、以下の定款及び諸規程を整備し、これを役員及び従業員に説明したうえで、これに従った法人運営を行う。

1. 定款
2. 事務局規程
3. 委員会規程
4. 賛助会規程
5. 会員規程
6. 理事の職務権限規程
7. 役員等の報酬及び費用に関する規程
8. 常勤役員退職慰労金規程
9. 寄附金等取扱規程
10. 経理規程
11. 資金運用規程
12. 情報公開規程
13. 個人情報管理規程
14. 印章取扱規程